

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表							
記入年月日	平成19年4月6日		記入者	宮地 晶子		連絡先	5163
平成18年度部名	教育総務部		課名	学務課		課長名	入江 建夫
平成19年度部名	教育環境部		課名	学務課		課長名	須藤 由徳
事務事業名	特別支援学級児童生徒就学奨励事業						
予算上の事務事業名	障害児学級児童生徒就学奨励費						
1 総合計画における位置づけ			施策コード	14124			
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして						
政策名	第4章 人間性豊かな子どもを育成します						
基本施策名	第1節 ゆとりある学校教育の創造						
施策名	第2施策 小・中学校教育の充実						
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等							
特別支援学校への就学奨励に関する法律及び施行令 相模原市特別支援教育就学奨励費事務処理要綱							
3 個別計画の概要				概要			
計画名							
計画年次		年度～		年度			
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)			5 事業開始年度	昭和63年以前		
6 事業概要							
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象 (誰、何)			
特別支援学級へ就学するために必要な学用品・通学用品費、学校給食費、通学費等の経費及び通学指導教室に通級する通学費について、国や市でその一部を援助することにより特別支援学級及び通級指導教室の普及奨励を図ることを目的としている。				市立小・中学校特別支援学級及び通級指導学級へ就学、通級する児童生徒の保護者。			
(3) 平成18年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。							
【実施方法】 特別支援学級及び通級指導学級に就学、通級する児童生徒の保護者に対し、年3回学用品費等 (通級指導教室は通級費のみ) の援助を行った。							
【交付費目】 学用品・通学用品費、新入学児童生徒学用品費、学校給食費、校外活動費、修学旅行費、通学費							
【平成18年度実績】 認定者数…小学校 252人 中学校 62人 合計 314人							
7 関連事業・類似事業又は他市の状況							
特別支援学校への修学奨励に関する法律第2条の規定により、市町村は設置した特別支援学級へ就学する保護者の経済的負担を軽減するため、規定の援助をしなければならないため、本事業は全国の自治体において実施されている。							
8 事業費の推移 [単位：千円]							
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度		
事業費	5,213	5,445	6,883	10,079	12,144		
一般財源	3,061	3,151	4,025	5,042	6,072		
受益者負担金	0	0	0	0	0		
その他の特定財源	2,152	2,294	2,858	5,037	6,072		
人件費の合計	6,456	6,440	6,440	6,440	6,440		
事業コスト合計	11,669	11,885	13,323	16,519	18,584		
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率							
事業名 (主たる事業名)	特別支援学級児童生徒就学奨励事業			対象名称と単位	認定者数 (人)		
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度		
事業コスト(主たる事業)	11,669	11,885	13,323	16,519	18,584		
対象数	248	285	314	412	463		
単位あたり経費(円)	47,052	41,702	42,430	40,095	40,138		
前年度比		0.89	1.02	0.94	1.00		
10 活動指標・・・実施した内容 (活動) を数値化したもの							

指標名と単位	認定者数 (人)	指標式と指標の説明	認定者数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	248.0	285.0	314.0		
目標	0.0	0.0	0.0	412.0	463.0
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
1.1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	援助率 (%)	指標式と指標の説明	全特別支援学級及び通級指導学級就学者数に占める援助対象者の割合		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	44.3	47.3	44.2		
目標	0.0	0.0	0.0	51.6	51.5
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
1.2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1.3 総合評価 (一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価 (今後の方向性)			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		就学援助費は、相模原市アクションプランの扶助費の削減のため認定基準を見直す方向であり、今後それに伴って、支弁区分2の認定倍率の見直しを検討する必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1.4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1.5 課題として認識されたこと		
案内チラシや申請書を入級者全員に配布することにより制度の周知を徹底し、特別支援学級及び通級指導教室の普及奨励を図る。			特別支援学校への修学奨励に関する法律の規定に基づいた事業であるが、本市の特別支援学級、通級指導学級の設置は拡大傾向にあるため、年々事業費の増大が予想される。		
1.6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価 (今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			